

金子校区の人口

男 5,708 人
 女 6,046 人
 計 11,754 人
 世帯数 5,446 世帯
 (平成 27 年 9 月末日現在)

地域交流センターだより

(ふれあい金子)



(発行所)

庄内町一丁目 14 番 7 号

地域交流センター

電話 34-6320

FAX 34-3289

E-mail

kanekou@city.nihama.ehime.jp

平成二十八年



成人式のお知らせ

日 時
 平成 28 年 1 月 10 日 (日)
 11:00~ 受付
 11:30~12:00 記念式典

場 所
 新居浜市市民文化センター大ホール

問い合わせ
 新居浜市教育委員会事務局社会教育課
 電 話 65-1300



地域交流センター 所長 越智 保二
 職員一同
 運営審議会委員長 山下 和之
 委員一同

新年明けましておめでとございます。
 校区の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 旧年中は、地域の皆様には交流センターの活動に対し格別のご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。本年も住民の皆様様の活動拠点となる開かれた交流センターを目指し、努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。
 最後にになりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
 平成二十八年元旦

第 33 回 芸能発表会の開催とお礼

12月5日(土)午前10時から第33回芸能発表会が開催され、交流センターで生涯学習に励んでいるサークルの皆さんの日頃の練習成果が発表されました。

どのサークルもとても素晴らしい演技で、当日観に来て下さったたくさんの皆さんから盛大な拍手を頂きました。

サークルの皆さん、ご覧いただきました皆さんありがとうございました。



小女郎たぬき (こじょうろう たんぼ) ふるさと探訪シリーズ

何日もの船旅で、腹のへった小女郎たぬきは、積み荷の鯛を二匹、衣の下にかくして、盗み食いをしていました。これまた、見つげられて、「この生ぐさ坊主」と、棒で一撃を受けたとたん皮がはがれ、あわや水葬礼(水中に死骸を投じて葬ること)になるところをやつとの思いで命が助かりました。

その時、小女郎たぬきは前非を悔いて、「このご恩は、かならず報います。大阪に着いたら、金の茶釜に化けますからこれを売って鯛の身のしろ金にしてください。」と言いました。

大阪に着くと、金の茶釜に化けて、古道具屋に高く買ってもらいました。こうして金の茶釜の約束をはたした小女郎たぬきは、きれいな娘に化けて、古道具屋を抜け出し、大阪の町を道頓堀、千日前と歩き回り、友達のいる「しだの森」を訪ねました。

しばらく、そこに住んでいましたがその後、許されて一宮の森に帰ったということです。いまでは、「諸願成就」の守り神様として、信仰を集めています。(国領川を上流に行くと、立川で山あいに入る。そこから、本谷を「小女郎川」と呼ばれています。)

